



2023年12月20日

各 位

会 社 名 ENEOSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 宮田 知秀
コード番号 5020 東証プライム・名証プレミア
問合せ先 インベスター・リレーションズ部 IRグループマネージャー
江口 小百合
(電話番号 03-6257-7075)

**当社子会社によるパンパシフィック・カッパー株式会社の株式の一部譲渡
((連結子会社(孫会社)の異動)) およびロス・ペランブレス鉱山権益の一部譲渡に関するお知らせ**

当社子会社のJX金属株式会社(社長:林陽一、以下「JX金属」)は、JX金属が67.8%の株式を保有するパンパシフィック・カッパー株式会社(社長:堀一浩)の株式20%およびJX金属が間接的に15.79%の株式を保有するロス・ペランブレス鉱山権益の3.27%の譲渡について、本日、丸紅株式会社(社長:柿木真澄)と合意しましたのでお知らせします。

なお、本件による当期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」

当社ベース事業の構造改革について

各位

J×金属株式会社

当社ベース事業の構造改革について

J×金属株式会社（社長：林陽一、以下「当社」）は、当社が67.8%を保有するパンパシフィック・カッパー株式会社（社長：堀一浩、以下「PPC」）株式の20%および、当社が間接的に15.79%を保有するロス・ペランブレス銅鉱山権益の3.27%（※1）を丸紅株式会社（社長：柿木真澄、以下「丸紅」）に譲渡することについて、本日、丸紅と合意いたしましたのでお知らせいたします。

丸紅は銅資源ビジネスに対して豊富な知見とノウハウを持ち、これまでもロス・ペランブレス銅鉱山への共同出資や、当社の銅製錬事業における原料調達・販売機能を担うPPCとの取引など、当社が資源・製錬事業において長年にわたり協業を行ってきたビジネスパートナーです。当社は資源・製錬事業を、半導体材料をはじめとする「フォーカス事業」の成長を支え、サプライチェーンを強化する基盤である「ベース事業」と位置付けています。また同事業は、資源循環や脱炭素化といった持続可能な社会の実現を目指す観点からも意義のある事業です。今回の取引を通して丸紅とのパートナーシップをより強固なものとするにより、同社のネットワークを活用した販売先の拡充、原料調達におけるレジリエンス強化など、様々なシナジーが期待でき、当社ベース事業のさらなる競争力強化を図ることができると考えております。

なお、今回の取引に伴い、PPC（売上高1兆1,332億円、有利子負債1,954億円（※2））が連結子会社から持分法適用会社となる見込みです。これにより、当社が成長戦略のコアと位置付けるフォーカス事業の連結売上高構成割合は大幅に増加し、連結売上高営業利益率が大きく上昇します。加えて、連結有利子負債が大幅に減少することで、当社グループの収益性・財務体質が大きく改善します。

今後も当社は、ベース事業のより一層の強靱化、資本効率の向上にむけた取り組みと、サステナブルカッパー・ビジョンの具現化に向けた体制構築や資源循環を加速していくとともに、成長戦略のコアであるフォーカス事業のさらなる成長に向けた各種施策を積極的かつ機動的に推し進め、「2040年J×金属グループ長期ビジョン」の実現を目指してまいります。

以上

（※1）Minera Los Pelambres株式の25%を保有するNippon LP Resources B.V.株式の13.06%

（※2）2022年度実績（単体）

【参考】

1. 丸紅概要

本 社	東京都千代田区大手町一丁目4番2号
代 表 者	代表取締役社長 柿木 真澄
資 本 金	2,633億円
事 業 内 容	国内外のネットワークを通じて、ライフスタイル、情報ソリューション、食料、アグリ事業、フォレストプロダクツ、化学品、金属、エネルギー、電力、インフラプロジェクト、航空・船舶、金融・リース・不動産、建機・産機・モビリティ、次世代事業開発、次世代コーポレートディベロップメント、その他の広範な分野において、輸出入（外国間取引を含む）及び国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開
総 資 産	7兆9,536億円（2023年3月末現在（連結））
従 業 員 数	4,340名（丸紅グループの従業員数45,995名）

2. PPC株式の譲渡に関する参考情報

(1) PPC概要（特に記載がなければ2023年12月1日現在）

本 社	東京都港区虎ノ門二丁目10番4号 オークラプレステージタワー		
代 表 者	代表取締役社長 堀 一浩		
資 本 金	50億円		
設 立 年 月 日	2000年10月3日		
事 業 内 容	銅精鉱の購入 電気銅、硫酸、貴金属、その他銅製錬副産物の製造委託及び販売 他		
大 株 主 及 び 持 株 比 率	JX金属株式会社 67.8%、三井金属鉱業株式会社 32.2%		
従 業 員 数	56人		
当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単体）（単位：百万円）			
決 算 期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純 資 産	65,249	62,804	82,894
総 資 産	356,905	450,992	517,119
売 上 高	783,936	936,044	1,133,238
営 業 利 益	2,796	13,704	22,736
税 引 前 利 益	1,207	10,158	19,052
親会社所有者に帰属する 当 期 利 益	627	6,935	13,076

(2) 異動前後の所有株式数の状況

異動前の所有株式数	8,018株（所有株式割合：67.8%）
売 却 株 式 数	2,365株
売 却 価 額	145億円
異動後の所有株式数	5,653株（所有株式割合：47.8%）

(3) 今後の予定

契 約 締 結 日	2023年12月22日
株 式 譲 渡 実 行 日	2024年3月（予定）

3. ロス・ペランブレス銅鉱山権益の譲渡に関する参考情報

(1) ロス・ペランブレス銅鉱山の概要（2023年12月1日現在）

所 在 地	チリ共和国コキンボ州		
生 産 開 始	2000年1月		
埋 蔵 鉱 量 (2022年12月末時点)	約60億トン（銅品位0.50%）		
銅 生 産 量 (2022年実績)	275千トン/年		
持 分 権 益 比 率	会社名	本取引実施前	本取引実施後
	Antofagasta plc	60.00%	60.00%
	当社	15.79%	12.52%
	丸紅	9.21%	12.48%
	三菱マテリアル株式会社	10.00%	10.00%
	三菱商事株式会社	5.00%	5.00%

(2) 異動前後の所有株式数の状況 (Nippon LP Resources)

異動前の所有株式数	25,263 株 (所有株式割合 : 63.16%)
売却株式数	5,224 株
異動後の所有株式数	20,039 株 (所有株式割合 : 50.1%)

注) 本取引に関する契約上の秘密保持義務に基づき売却価額の開示を控えさせていただきます。

(3) 今後の予定

契約締結日	2023年12月22日
株式譲渡実行日	2024年3月(予定)